

製品ライフサイクルでの環境負荷削減を目指し、お客様とともに進める活動を実践しています。

■考え方

リコーグループは、自社の事業活動による環境負荷だけでなく、リコー製品の使用時に発生する分についてもお客様とともに積極的に削減していかなければならないと考えています。このような考えに基づき、リコーグループではこれまでも、消費電力や紙使用量を抑制する機能を拡充させ、製品本体の環境性能の向上に努めてきました。しかしさらに環境負荷削減効果を高めるためには、これらの機能が十分に活用されることが不可欠であると考え、製品使用時の環境負荷の見える化を通じた提案活動を展開しています。また、リコー製品の利用によるもの

以外にも、リコーグループの社内で実践しているさまざまな環境負荷削減活動をお客様にご紹介・ご提案しています。

■2010年度までの目標

◎省エネ・両面機能の活用状況の把握と利用率の向上

■2008年度のレビュー

お客様の省エネモードの利用率向上を目指し、リコーテクノシステムズを中心に、お客様先での提案活動を積極的に行いました。また、国内においてはお客様の製品ご使用時の環境負荷(CO₂)を@Remote(アットリモ

ー)などのインフラを利用してお客様ごとに試算し、環境負荷の見える化を通じた環境負荷削減提案活動を実施いたしました。環境負荷の見える化にあたっては全社PGを立ち上げ、国内海外共通の算出口ジックをもったツールを整備いたしました。

■今後の取り組み

海外のお客様への省エネ機能の利用率向上活動の展開と両面機能の活用推進、並びに製品開発区との連携による環境負荷の算出精度向上活動を実施していきます。

お客様とともに進める

環境負荷削減活動

《リコーグループ/グローバル》

リコーグループの販売部門では、①再生機販売や、国内工場でのキitting*などによる「環境負荷の少ない製品・サービスの提供」、②CO₂の見える化を通じた「リコー製品使用時のお客様の環境負荷削減提案」、③販売関連会社や専門のコンサルティング組織を通じた「社内実践で蓄積した自らの環境負荷削減ノウハウの提供」の3領域で、お客様の環境負荷削減を支援する販売活動を展開しています。

* 国内工場で製品出荷時に、個々のお客様の注文に応じたオプションを組みつけることで、製品は工場からお客様に直送されます。

お客様の活動に関連した環境負荷を低減する製品・サービス

お客様の活動	製品・サービス	貢献内容
購 入	再生 MFP	・製造工程での資源投入量抑制およびエネルギー消費量削減
	工場キitting	・梱包資材の削減 ・製品輸送でのエネルギー削減
	Net RICOH	・グリーン購入情報の提供
使 用	MFP・LP	・オフィスの消費電力および用紙使用量の削減
	出力管理アプリ	・用紙使用量の削減
	@Remote	・機器使用状況の提供
廃 棄	機器回収サービス	・廃棄物の削減 ・リユース・リサイクル
	トナーカートリッジ回収サービス	・廃棄物の削減 ・リユース・リサイクル

**CO₂の見える化を通じた
環境負荷削減活動**

《リコーグループ/日本》

リコー製品がライフサイクルを通じて地球環境に及ぼす影響を、温暖化の面から評価すると、リコーグループの事業活動によって直接排出する温室効果ガス以上に、お客様先で製品が使われる際の電力や紙を原因とする発生量が大きいことがわかっています。このため、紙の使用量を抑えるための効率アップと電力消費量を低減することが重要です。

リコーグループでは、製品ご使用時の環境負荷を「見える化」するために、独自の遠隔サポートサービス「@Remote (アットリモート)」*を通じて収集したデータから消費電力や紙使用量を試算し、それらをCO₂に換算した結果をご報告するサービスを提供しています。そのうえで、製品機能の効果的な使い方やリコーが社内実践から得たソリューションをご提案するなどの取り組みを進めています。お客様のご使用状況を分析し、効果を見えるかたちにご提示す

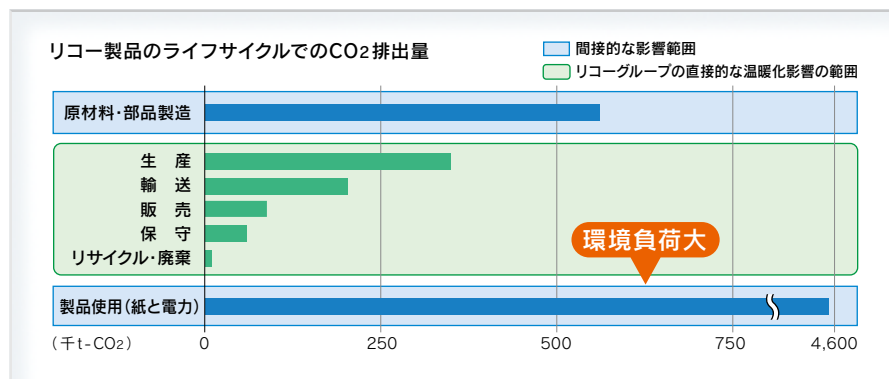
ることで、製品の環境負荷削減機能を積極的にご活用いただきたいと考えています。

* ブロードバンドなどの通信回線で、機器の使用状況を遠隔診断し、故障の未然防止やトナーの自動配送をするシステム。このインフラを活用し、CO₂排出状況をモニターできるようにしました。
(<http://www.ricoh.co.jp/remote/>)

ライブオフィス

《リコーグループ/グローバル》

リコーグループでは、ペーパーレス化やごみ分別によるリサイクルの徹底など、環境配慮型オフィスづくりを自ら実践し、そこから得られたノウハウをお客様と共有するために「ライブオフィス」として公開しています。ライブオフィスは日本でスタートし、現在70カ所以上で展開しています。これらの活動は海外にも拡がり、アジア・パシフィック極の販売統括会社リコーアジアパシフィックでも、お客様の環境配慮型のオフィスづくりを支援する事例が増え、環境経営の環が広がっています。



TOPIC

タイでのグリーンマーケティング

再生複写機のグリーン販売や、お客様の意識啓発を通じて、環境経営の環を拡げています。

お客様のニーズに応え、再生複写機のラインナップを拡充
《リコータイランド/タイ》

タイの販売会社リコータイランド(RTH)は、高品質な再生機に対するお客様のニーズを受け、2003年度から本格的な複写機再生事業戦略を展開してきました。回収インフラや再生技術の向上により、2007~2008年度には回収機のうち約40~60%を再生、販売しており、再生機販売が全体に占める割合は約20%に達しています(台数比)。近年は、高速機に対するお客様のニーズに応え、デジタル機を含む再生機ラインナップを拡充。環境負荷の削減と同時に、お客様満足度の高いグリーン販売を展開しています。

ビジネスでの環境提案やイベントを通じて、
お客様の環境経営の実現に貢献

RTHは、トナーカートリッジ回収プログラムによる廃棄コストの削減や、両面プリントによる用紙使用量の削減など、お客様への環境提案を積極的に行ってきました。また、2002年度にはタイの環境ラベルを複写機業界で初めて取得。その後も順調に取得を続け、環境配慮型製品としてアピールしています。さらに、植林活動や世界環境デーのイベントにお客様を招待し、ともに環境保全活動に取り組むことで、お客様の環境意識啓発をサポートするなど、さまざまな面からお客様の環境経営の実現に貢献しています。



リコータイランド(RTH)のショールーム